



令和5年2月9日(木)

学校だより 第173号

高槻だより



高槻小学校学校教育目標
「心豊かで 自ら学ぶ たくましい 子どもの育成」



目指す子どもの姿

た か い こころざしをもち か しこく
つ よく き よらかな 子ども



【高槻っ子の4つの実践…あいさつ・がんばり・おもいやい・いのち】【新しい価値創造に挑戦する学校】

感染拡大防止&健康管理等へのご配慮をお願いいたします！！



進級に向けた期待と不安への対応！！



今日は、令和5年度に入学する新1年生の保護者説明会、及び、体験入学を行いました。新しい高槻っ子の仲間になる子ども達です。次年度は、これまでと違い、もっと活動の幅が広がることを期待し、新たな1年間をスタートさせることも願いながら、保護者説明会に臨みました。私は、保護者の皆様へのあいさつを終え、教室の子ども達の様子を見に教室に行きました。また、説明会に戻りましたので、短時間の参観でしたが、新1年生の子ども達も、徐々に雰囲気慣れてきたのでしょうか。1年生と一緒に活発に活動をしていました。

さて、今週も明日の1日で週休日を迎えます。子ども達の中にも、徐々に学年末…という気持ちが芽生えてきています。子ども達同士の会話や先生とのやり取り等において、そのような言葉が使われています。1学年進級することで、今とは、違う環境となり、違う学級生活を送ることになるということを感じているかと思います。この想いは、これから、ますます、大きくなってきます。

お子様の期待と不安に対しては、ご家庭と学校で連携をして、励まし等の声かけをしていきましょう。どうぞ、よろしくお願いいたします。

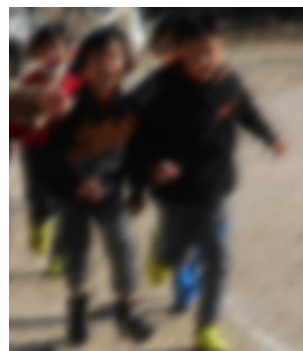
【高槻っ子スナップ！！ 1年&3年 ランニングタイムの様子】

ランニングタイムの様子ですが、この写真は、先週の活動です。初めて、奇数学年がランニングタイムを行った日の様子です。ランニングタイムに慣れている3年生も、初めての挑戦となる1年生も、思い思いに一生懸命に走っていました。

今年度は、雨天等のため、回数的には少ないです。

しかし、子ども達が、自分の目標をもって取り組んでいることに感心しています。少しでも記録を残したいという気持ちの表れですね。終了日まで、しっかりと頑張って、自分の記録を伸ばしてほしいです。

高槻小学校の子ども達は、学校外での運動量が少ない傾向にあります。せめて、学校ではたっぷりと運動してほしいです。



『校長室より(〜♪ 心の中の鬼をおい出そう！！ (〜♪)』

2月3日は、節分でした。コロナ禍になり、教室で、豆まきをする風景が見られなくなりました。私も、これまでの学校では、毎年、鬼になって子ども達と節分の行事を堪能していました。

今年は、3日(金)に2年生の教室から、「鬼は外！」のかけ声を聞くことができました。子ども達一人一人が書いた「こころの鬼」を黒板に掲示して、みんなでだめ(紙を丸めて作ったもの)を投げていました。久しぶりに見た風景です。子ども達も楽しそうに、かつ、真剣に行っていました。伝統の行事を知ること、色々な意味でとても大切です。心の中の鬼は追い払うことができたことと思います。

